

# 推薦入学試験S概要

公募制(専願ではありません)



**趣旨**

本学の建学の精神に深い理解を示し自覚をもって勉学に励もうとする個性豊かな学生を広く公募推薦によって受け入れることを目的として、この推薦入学制度を設ける。

## 学部・学科・専攻および募集人員

学部	学科・専攻	募集人員
学芸学部	音楽学科 音楽文化専攻	午前 8名
		午後
	メディア創造学科	午前 30名
		午後
	国際教養学科	午前 21名
		午後
現代社会学部	社会システム学科	午前 50名
		午後
	現代こども学科	午前 25名
		午後
薬学部	医療薬学科	午前 29名
		午後
看護学部	看護学科	午前 23名
		午後
表象文化学部	英語英文学科	午前 30名
		午後
	日本語日本文学科	午前 30名
		午後
生活科学部	人間生活学科	午前 22名
		午後
	食物栄養科学科	食物科学専攻 午前 14名
		午後
	管理栄養士専攻	午前 20名
		午後
合計		302名

\*合格者数は午前と午後の受験者数の按分比例によってそれぞれ決定します。  
 \*学芸学部音楽学科の実技を伴う推薦入試については、14ページの「推薦入学試験M概要」を参照してください。

## 推薦入学試験Sのポイント

- 公募制の推薦入試です。午前と午後の併願や、他大学との併願も可能です。ただし、本学が実施する他の専願の推薦入試との併願はできません。
- 出願において、調査書の評定平均値の条件はありません。

## 出願資格

本学の推薦入学制度の趣旨を理解し、本学への入学を希望する者で、次の各号(1~2)のいずれかに該当し、出身学校長の推薦を受けられる女子。

1. 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を2018年3月卒業見込みの者および2017年3月に卒業した者。
2. 前項と同等の資格があると本学が認めた者。

### 【出願および入学手続にあたっての注意事項】

- ・学芸学部国際教養学科では、第2年次から第3年次にかけて、英語圏の大学への1年間の留学を義務付けています。
- ・現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
- ・看護学部看護学科の保健師国家試験受験資格を得るために必要な科目の履修については、定員を10名と定めています。3年次秋学期に選考を行います。

## 適性検査日程等

出願期間	適性検査日	試験場	合格者発表	入学手続金納入期限
(インターネット出願のみ) 2017年10月16日(月)~11月1日(水) 17:00 (必要書類郵送期限 2017年11月1日(水) 消印有効)	適性検査時間 自由選択 ※1 2017年 11月12日(日) 午前・午後	全国9試験場で実施 京都 (本学 京田辺キャンパス) 東京・名古屋 大阪(北)・大阪(南)・神戸 岡山・高松・福岡	2017年 11月20日(月)	<第一次入学手続期限> 2017年 12月15日(金) <第二次入学手続期限> 2018年 2月20日(火)

※1)午前と午後、募集しているすべての学科・専攻で適性検査を行います。適性検査時間が異なれば、同じ学科・専攻、異なる学科・専攻のいずれも出願することができます。  
 \*併願についての詳細は9ページを参照してください。

## 選考方法・評価方法

書類審査(調査書の全体の評定平均値の10倍)および適性検査(下表参照)を行った上、合格者を決定します。適性検査300点、調査書50点 計350点

学部	学科・専攻	教科	科目等	時間 ※1	配点	総点	
学芸学部	音楽学科 音楽文化専攻	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	350点	
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題				
		数学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2				
	調査書(全体の評定平均値の10倍)				—		50点
	メディア創造学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点		350点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題				
数学		「数学I」・「数学A」から出題 ※2					
調査書(全体の評定平均値の10倍)				—	50点		
国際教養学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	200点	350点		
	国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題					
	数学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2					
調査書(全体の評定平均値の10倍)				—		50点	
現代社会学部	社会システム学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分		150点	350点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題				
		数学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2				
	調査書(全体の評定平均値の10倍)				—	50点	
	現代こども学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	350点	
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題				
数学		「数学I」・「数学A」から出題 ※2					
調査書(全体の評定平均値の10倍)				—	50点		
薬学部	医療薬学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	100点		350点
		理科	化学(化学基礎・化学)から出題 ※3				
		調査書(全体の評定平均値の10倍)				—	
看護学部	看護学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	350点	
		国語	現代文から出題				
		数学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2				
		調査書(全体の評定平均値の10倍)					—
表象文化学部	英語英文学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	200点		350点
		国語	現代文から出題				
		数学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2				
	調査書(全体の評定平均値の10倍)				—	50点	
	日本語日本文学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	100点	350点	
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題				
調査書(全体の評定平均値の10倍)							—
生活科学部	人間生活学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点		350点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題				
		数学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2				
	調査書(全体の評定平均値の10倍)				—	50点	
	食物栄養科学科 食物科学専攻 管理栄養士専攻	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	100点	350点	
		理科	化学(化学基礎・化学)、生物(生物基礎・生物)から出題 ※3 ※4				
調査書(全体の評定平均値の10倍)							—

- ※1)90分の時間配分は自由です。
- ※2)「数学I・数学A」  
学習指導要領に示された内容のうち、「数学I」「数学A」は全範囲から出題。
- ※3)「化学基礎・化学」  
・医療薬学科:学習指導要領に示された内容のうち、「化学基礎」は全範囲から出題、「化学」は「(5)高分子化合物の性質と利用」を除いて出題。  
・食物栄養科学科:学習指導要領に示された内容のうち、「化学基礎」は全範囲から出題、「化学」は「(1)物質の状態と平衡、(2)物質の変化と平衡、(3)無機物質の性質と利用」から出題。
- ※4)「生物基礎・生物」  
学習指導要領に示された内容のうち、「生物基礎」は全範囲から出題、「生物」は「(1)生命現象と物質、(2)生殖と発生」から出題。
- ※5)選択教科・科目間の難易差による有利・不利をなくし各試験科目配点のウエイトを試験結果に反映するために、中央値補正法により得点調整を行います。

## 適性検査時間

学部	学科・専攻	適性検査	
		午前 10:30~12:00	午後 13:30~15:00
学芸学部	音楽学科 音楽文化専攻	英語および(国語または数学)	英語および(国語または数学)
	メディア創造学科		
	国際教養学科		
現代社会学部	社会システム学科		
薬学部	医療薬学科	英語および理科	英語および理科
看護学部	看護学科	英語および(国語または数学)	英語および(国語または数学)
表象文化学部	英語英文学科		
生活科学部	日本語日本文学科	英語および国語	英語および国語
	人間生活学科	英語および(国語または数学)	英語および(国語または数学)
	食物栄養科学科 食物科学専攻 管理栄養士専攻	英語および理科	英語および理科

## 入学検定料

1出願	2出願(併願割引制度適用)
35,000円	50,000円

# 推薦入学試験C概要 専願



**趣旨** 本学の発展に貢献し建学の精神に深い理解を示す同窓・校友の子女を受け入れることにより本学独自の学風を振興することを目的として、この推薦入学制度を設ける。

## 学部・学科・専攻および募集人員

学部	学科・専攻	募集人員 ※1	
学芸学部	メディア創造学科	5名	
	国際教養学科	2名	
現代社会学部	社会システム学科	10名	
	現代こども学科	5名	
薬学部	医療薬学科	2名	
看護学部	看護学科	2名	
表象文化学部	英語英文学科	5名	
	日本語日本文学科	4名	
生活科学部	人間生活学科	4名	
	食物栄養科学科	食物科学専攻	2名
		管理栄養士専攻	2名
合計		43名	

※1) 選考の結果、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

### 推薦入学試験Cのポイント

- 同窓・校友の子女を対象とした専願の推薦入試です。
- 本学を「専願」とし、一次に合格した場合は二次の受験を確約でき、かつ二次に合格した場合は本学への入学を確約できる者を対象としています。
- 本学が実施する他の専願の推薦入試や推薦入試S(公募制)との併願もできません。

## 出願資格

本学の推薦入学制度の趣旨を理解し、次の各号(1~3)のすべてに該当し、出身学校長の推薦を受けられる女子。

- 両親または祖父母のいずれかが同志社諸学校(幼稚園は除く)を卒業または修了している者もしくは在学している者、または姉兄が同志社女子大学・同志社女子大学大学院・同志社女子大学短期大学部・同志社大学・同志社大学大学院を卒業または修了している者もしくは在学している者。
- 次のいずれかの要件に該当する者。
  - ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を2018年3月卒業見込みの者。
  - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月修了見込みの者。
  - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、2018年3月31日までに高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる見込みの者。
    - (1) 外国において学校教育における12年の課程を2018年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
    - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2018年3月31日までに修了見込みの者。
    - (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後でかつ、2018年3月31日までに修了見込みの者。
    - (4) 本学において、個別の入学資格審査(※)により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2018年3月31日までに18歳に達するもの。
 

※ 個別の入学資格審査を受ける場合は、2017年9月20日(水)までに広報部入学課へ問い合わせください。
- 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

### 【出願および入学手続にあたっての注意事項】

- ・ 学芸学部国際教養学科では、第2年次から第3年次にかけて、英語圏の大学への1年間の留学を義務付けています。
- ・ 現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
- ・ 看護学部看護学科の保健師国家試験受験資格を得るために必要な科目の履修については、定員を10名と定めています。3年次秋学期に選考を行います。

## 適性検査・面接日程等

出願期間	適性検査日・面接日	試験場	合格者発表	入学手続金納入期限
〈インターネット出願のみ〉 2017年10月16日(月)~11月1日(水) 17:00 ( 必要書類郵送期限 2017年11月1日(水) 消印有効 )	【一次】 2017年 11月12日(日)	京都 (本学 京田辺キャンパス)	2017年 11月17日(金)	〈第一次入学手続期限〉 2017年 12月15日(金)
	【二次】 2017年 11月26日(日)	京都 (本学 京田辺キャンパス)	2017年 12月1日(金)	〈第二次入学手続期限〉 2018年 1月19日(金)

## 選考方法・評価方法

- 一次：書類審査および適性検査(下表参照)を行った上、合格者を決定します。
- 二次：一次合格者に対して面接を行います。(学芸学部国際教養学科のみ、面接は日本語および英語で行います。)

学部	学科・専攻	教科	科目等	時間 ※1	記点	総点
学芸学部	メディア創造学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	300点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題		左記より1教科選択 ※5	
	国際教養学科	数 学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2	90分	200点	300点
		外国語	英語(英文読解を中心に)出題		100点	
現代社会学部	社会システム学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	300点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題		左記より1教科選択 ※5	
	現代こども学科	数 学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2	90分	150点	300点
		外国語	英語(英文読解を中心に)出題		150点	
薬学部	医療薬学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	100点	300点
理 科	化学(化学基礎・化学)から出題 ※3	200点				
看護学部	看護学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	300点
		数 学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2		左記より1教科選択 ※5	
表象文化学部	英語英文学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	200点	300点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題		左記より1教科選択 ※5	
	日本語日本文学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	100点	300点
		国語	現代文・古典(漢文を除く)から出題		200点	
生活科学部	人間生活学科	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	150点	300点
		数 学	「数学I」・「数学A」から出題 ※2		左記より1教科選択 ※5	
	食物栄養科学科 食物科学専攻 管理栄養士専攻	外国語	英語(英文読解を中心に)出題	90分	100点	300点
		理 科	化学(化学基礎・化学)、生物(生物基礎・生物)から出題 ※3 ※4 いずれか1科目を選択 ※5		200点	

- ※1) 90分の時間配分は自由です。
- ※2) 「数学I・数学A」  
学習指導要領に示された内容のうち、「数学I」「数学A」は全範囲から出題。
- ※3) 「化学基礎・化学」  
・ 医療薬学科：学習指導要領に示された内容のうち、「化学基礎」は全範囲から出題、「化学」は「(5)高分子化合物の性質と利用」を除いて出題。  
・ 食物栄養科学科：学習指導要領に示された内容のうち、「化学基礎」は全範囲から出題、「化学」は「(1)物質の状態と平衡、(2)物質の変化と平衡、(3)無機物質の性質と利用」から出題。
- ※4) 「生物基礎・生物」  
学習指導要領に示された内容のうち、「生物基礎」は全範囲から出題、「生物」は「(1)生命現象と物質、(2)生殖と発生」から出題。
- ※5) 選択教科・科目間の難易差による有利・不利をなくし各試験科目配点のウェイトを試験結果に反映するために、中央値補正法により得点調整を行います。

## 適性検査・面接時間

学部	学科・専攻	一 次(適性検査) 2017年11月12日(日)	二 次(一次合格者に対する面接) 2017年11月26日(日)
		10:30~12:00	13:00~
学芸学部	メディア創造学科	英語および(国語または数学)	面 接 ※1
	国際教養学科		
現代社会学部	社会システム学科	英語および理科	
	現代こども学科		
薬学部	医療薬学科	英語および(国語または数学)	
看護学部	看護学科	英語および(国語または数学)	
表象文化学部	英語英文学科	英語および国語	
	日本語日本文学科	英語および(国語または数学)	
生活科学部	人間生活学科	英語および理科	
	食物栄養科学科 食物科学専攻 管理栄養士専攻	英語および理科	

※1) 学芸学部国際教養学科のみ、面接は日本語および英語で行います。

## 入学検定料

35,000円

## 推薦入学試験M概要 専願



**趣旨** 本学の建学の精神に深い理解を示し自覚をもって勉学に励もうとする個性豊かで有能な学生を受け入れることを目的として、この推薦入学制度を設ける。

## 学部・学科・専攻および募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
学芸学部	音楽学科	演奏専攻	34名
		音楽文化専攻	10名
合計			44名

## 推薦入学試験Mのポイント

- 音楽学科を対象とした実技を伴う専願の推薦入試です。
- 同志社女子大学を「専願」とし、合格した場合は本学への入学を確約できる者を対象としています。
- 本学が実施する他の専願の推薦入試や推薦入試S(公募制)との併願もできません。

## 出願資格

本学の推薦入学制度の趣旨を理解し、次の各号(1~3)のすべてに該当し、出身学校長の推薦を受けられる女子。

- 次のいずれかの要件に該当する者。
  - ①高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を2018年3月卒業見込みの者、および2017年3月に卒業した者。
  - ②前項と同等の資格があると本学が認めた者。
- 高等学校を卒業見込みの者は高等学校第3学年1学期(または前期)までの、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時までの調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者。
- 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

## 試験日程等

出願期間	試験日	試験場	合格者発表	入学手続金納入期限
(インターネット出願のみ) 2017年10月16日(月)~11月1日(水) 17:00 (必要書類郵送期限 2017年11月1日(水) 消印有効)	2017年 11月11日(土) ~12日(日)	京都 (本学 京田辺キャンパス)	2017年11月20日(月)	<第一次入学手続期限> 2017年12月15日(金) <第二次入学手続期限> 2018年1月19日(金)

## 選考方法・評価方法

演奏専攻は書類審査およびコールユープンゲン、専門実技の試験を行った上、合格者を決定します。

音楽文化専攻は書類審査およびコールユープンゲン、ピアノ、小論文の試験を行った上、合格者を決定します。

学部	学科	専攻	課題	時間	配点	総点
学芸学部	音楽学科	演奏専攻	コールユープンゲン	-	20点	220点
			専門実技		200点	
		音楽文化専攻	コールユープンゲン	-	20点	220点
			ピアノ	60分	100点	
		小論文		100点		

\*演奏専攻は入試コース・楽器別に審査を行います。

\*「コールユープンゲン」「専門実技」「ピアノ」「小論文」は、「2018年度音楽学科入試課題(推薦入学試験 M)」に記載された内容となります。

\*音楽学科入試課題は2017年5月28日(日)に発表します。

## 入学検定料

35,000円

## 推薦入学試験L概要 専願



**趣旨** 本学の建学の精神に深い理解を示し自覚をもって勉学に励もうとする個性豊かで有能な学生を受け入れることを目的として、この推薦入学制度を設ける。

## 学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員 ※1
学芸学部	国際教養学科	6名

※1) 選考の結果、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

## 推薦入学試験Lのポイント

- 国際教養学科を対象とした英語外部資格試験の資格・スコア等を出願資格として活用する専願の推薦入試です。
- 募集人員が従来の3名から6名へと大幅に増えました。
- 同志社女子大学を「専願」とし、合格した場合は本学への入学を確約できる者を対象としています。
- 本学が実施する他の専願の推薦入試や推薦入試S(公募制)との併願もできません。

## 出願資格

本学の推薦入学制度の趣旨を理解し、次の各号(1~3)のすべてに該当し、出身学校長の推薦を受けられる女子。

- 次のいずれかの要件に該当する者。
  - ①高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を2018年3月卒業見込みの者、および2017年3月に卒業した者。
  - ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月修了見込みの者。
  - ③学校教育法施行規則第150条の規定により、2018年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者、および2017年3月に卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
    - (1)外国において学校教育における12年の課程を2018年3月31日までに修了見込みの者、および2017年3月に修了した者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものを。
    - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2018年3月31日までに修了見込みの者、および2017年3月に修了した者。
    - (3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後でかつ、2018年3月31日までに修了見込みの者、および2017年3月に修了した者。
    - (4)本学において、個別の入学資格審査(※)により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2018年3月31日までに18歳に達するもの。  
※個別の入学資格審査を受ける場合は、2017年9月20日(水)までに広報部入学課へ問い合わせてください。
- 次のいずれかを取得している者。

実用英語技能検定		TOEIC L&R + TOEIC S&W	TOEFL iBT	TOEFL Junior Comprehensive	IELTS	GTEC for STUDENTS		GTEC CBT	TEAP		Cambridge English	
2016年3月以前	2016年4月以降 (CSE2.0)					(LRW)	(LRWS)		4技能	2技能(RL)		
準1級以上	2150点以上	590点以上	830点以上	61点以上	341点以上	5.0以上	685点以上	835点以上	1016点以上	276点以上	130点以上	FCE以上

※実用英語技能検定の2016年4月以降の受験者は、1級/準1級/2級のスコアに限りません。

※TOEIC-IPおよびTOEFL-ITPは、対象外とします。

※GTEC for STUDENTSはオフィシャルスコアに限りません。

- 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

## 【出願および入学手続にあたっての注意事項】

学芸学部国際教養学科では、第2年次から第3年次にかけて、英語圏の大学への1年間の留学を義務付けています。

## 適性検査・面接日程等

出願期間	適性検査日・面接日	試験場	合格者発表	入学手続金納入期限
(インターネット出願のみ) 2017年10月16日(月)~11月1日(水) 17:00 (必要書類郵送期限 2017年11月1日(水) 消印有効)	2017年 11月12日(日)	京都 (本学 京田辺キャンパス)	2017年11月20日(月)	<第一次入学手続期限> 2017年12月15日(金) <第二次入学手続期限> 2018年1月19日(金)

## 選考方法・評価方法

書類審査、適性検査(Writing)および面接(外国人教員を含む面接者による、日本語および英語での個人面接。約15分間)を行った上、合格者を決定します。

## 適性検査・面接時間

学部	学科	2017年11月12日(日)	
		10:30~11:15	13:00~
学芸学部	国際教養学科	適性検査(Writing)	面接

## 入学検定料

35,000円

## AO方式入学者選抜概要 専願

## 趣旨

建学の精神・教育理念や学部・学科の内容をよく理解し将来の目標や構想が明確であり、個性豊かな本学の核となり得る学生を受け入れるため、その能力・意欲・適性・熱意等を総合的に評価するこのAO方式入学者選抜制度を設ける。

## 学部・学科・専攻および募集人員

学部	学科・専攻	募集人員 ※1		
		第Ⅰ項	第Ⅱ項	
学芸学部	音楽学科	演奏専攻	1名	4名
		音楽文化専攻	1名	3名
	メディア創造学科	2名	5名	
	国際教養学科	1名	6名	
現代社会学部	社会システム学科	3名	10名	
	現代こども学科	2名	3名	
薬学部	医療薬学科	1名	—	
看護学部	看護学科	1名	—	
表象文化学部	英語英文学科	2名	—	
	日本語日本文学科	2名	—	
生活科学部	人間生活学科	1名	—	
	食物栄養科学科	1名	—	
合計		18名	31名	

※1) 選考の結果、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

## AO方式入学者選抜のポイント

- 同志社女子大学を「専願」とし、学部・学科・専攻ごとに提示する「自己アピールできる活動分野」を持ち、それが第三者に説明・説得できる能力を有している者を対象としています。
- 第Ⅰ項では、上記に加え、高校生活の中での宗教(キリスト教)活動等を要件としています。

## 出願資格

## ＜第Ⅰ項＞

建学の精神・教育理念を理解し、本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ者で、次の各号(1~5)の条件をすべて満たしている女子。

- 次のいずれかの要件に該当する者。ただし、薬学部医療薬学科、看護学部看護学科については①に限る。
  - ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者、および2018年3月卒業見込みの者。
  - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月修了見込みの者。
  - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2018年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものを。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
- (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)、および2018年3月31日までに合格見込みの者で、2018年3月31日までに18歳に達するもの。
- (6) 本学において、個別の入学資格審査(※)により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2018年3月31日までに18歳に達するもの。
 

※個別の入学資格審査を受ける場合は、2017年7月21日(金)までにアドミッションズオフィス(広報部入学課)へ問い合わせてください。

2. 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

## 【出願および入学手続にあたっての注意事項】

- ・ 本学推薦入学試験B(指定校推薦入学試験)への出願変更を含めAO方式入学者選抜に出願後の審査辞退は一切認めません(推薦入学試験B(指定校推薦入学試験)への出願書類は受理しません)。
- ・ 第一次審査(書類審査)に合格した場合は、第二次審査(個人面接)を必ず受験(出願)し、第二次審査に合格した場合は、必ず入学手続を行ってください。
- ・ 学芸学部国際教養学科では、第2年次から第3年次にかけて、英語圏の大学への1年間の留学を義務付けています。
- ・ 現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
- ・ 看護学部看護学科の保健師国家試験受験資格を得るために必要な科目の履修については、定員を10名と定めています。3年次秋学期に選考を行います。

3. 次のいずれかの要件に該当する者。

- ① 出願時期まで引き続きおおむね3カ年以上のプロテスタント教会における教会生活経験のある者。
- ② キリスト教主義教育の高等学校に在学し、高校生活の中で2年以上特に顕著な宗教(キリスト教)活動を行った者。

注1) 薬学部医療薬学科については次の①②のすべてに該当する者。

- ① 高等学校を卒業見込みの者は、高等学校第3学年1学期まで(不可能な場合は第2学年修了時まで)の、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時の調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者。
- ② 「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みで「化学」を履修中または履修済みの者。
 

※旧教育課程履修者は「化学I、化学II」および「生物I」を履修済みの者。

注2) 看護学部看護学科については次の①②のすべてに該当する者。

- ① 高等学校を卒業見込みの者は、高等学校第3学年1学期まで(不可能な場合は第2学年修了時まで)の、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時の調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者。
  - ② 「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みの者。
 

※旧教育課程履修者は「化学I」および「生物I」を履修済みの者。
- 注3) 生活科学部食物栄養科学科については「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みで「化学」または「生物」を履修中または履修済みの者。
 

※旧教育課程履修者は「化学I」および「生物I」を履修済みの者。

4. 次の①および②の両方の項目について、自己アピールできる活動分野を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。
  - ① キリスト教精神を十分に理解し、建学の精神や教育理念に基づく本学の諸活動に積極的に参加しようとする者。
  - ② 能力・知識・教養をキリスト教的「隣人愛」の精神に基づいて、社会に還元することを目的にして、本学において勉強したいとする強い意志を有する者。
5. 学部・学科・専攻ごとに提示している次のいずれかの要件について、自己アピールできる活動分野(原則として高等学校入学後のもの)を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

## 【学芸学部 音楽学科 演奏専攻】

音楽について強い関心があり、積極的に勉強し、演奏能力を高めたいと考えている者。

※第二次審査(個人面接)で志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱(10分程度)を実施する。

## 【学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻】

音楽について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

## 【学芸学部 メディア創造学科】

メディアあるいは情報の分野において高度な研究をし、その運用能力を身に付けようと考えている者。

## 【学芸学部 国際教養学科】

人文・社会系の諸分野を英語で学ぶことに強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者で次の①~②のいずれかに該当する者。

- ① 英語運用能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。
 

実用英語技能検定2級以上、TOEIC(L&R) 510点以上、TOEFL iBT 48点以上、TOEFL Junior Comprehensive 322点以上、IELTS 4.5以上、GTEC for STUDENTS(LRW) 608点以上、GTEC CBT 895点以上、TEAP 4技能 226点(2技能(RL):106点)以上、Cambridge English PET以上

※TOEIC-IPおよびTOEFL-ITPは、対象外とします。

※GTEC for STUDENTS(LRW)はオフィシャルスコアに限ります。
  - ② 諸外国と連携した社会奉仕活動(NGO、赤十字、ユニセフ等、地域社会での活動や国際貢献活動等)に積極的に取り組んだ実績を持ち、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。
- ※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)で外国人教員を含む審査員による日本語および英語での面接を行います。

## 【現代社会学部 社会システム学科】

現代社会の諸問題について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

## 【現代社会学部 現代こども学科】

こどもに関する社会的環境について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

## 【薬学部 医療薬学科】

医療や創薬について強い関心があり、将来、薬剤師や薬学関連領域の職務に就くことを強く望む者。

## 【看護学部 看護学科】

医療や看護について強い関心があり、将来、看護職者としての職務に就くことを強く望む者。

## 【表象文化学部 英語英文学科】

英語圏の文学・文化、英語学、英語によるコミュニケーションについて強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

## 【表象文化学部 日本語日本文学科】

日本文学、日本語、日本語教育について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

## 【生活科学部 人間生活学科】

暮らし、こころ、まちづくりについて強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

## 【生活科学部 食物栄養科学科 食物科学専攻】

広く食物学に興味を持ち、これからの食のあり方について科学的な視点で勉強したいと考えている者。

# AO方式入学者選抜概要 専願

## > 第Ⅱ項 <

建学の精神・教育理念を理解し、本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ者で、次の各号(1~3)の条件をすべて満たしている女子。

- 次のいずれかの要件に該当する者。
  - 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者、および2018年3月卒業見込みの者。
  - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2018年3月修了見込みの者。
  - 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2018年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (1)外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
- (3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2018年3月31日までに修了見込みの者。
- (4)文部科学大臣の指定した者。
- (5)文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)、および2018年3月31日までに合格見込みの者で、2018年3月31日までに18歳に達するもの。
- (6)本学において、個別の入学資格審査(※)により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2018年3月31日までに18歳に達するもの。  
※個別の入学資格審査を受ける場合は、2017年7月21日(金)までにアドミッションズオフィス(広報部入学課)へ問い合わせてください。

- 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

### 【出願および入学手続にあたっての注意事項】

- ・本学推薦入学試験B(指定校推薦入学試験)への出願変更を含めAO方式入学者選抜に出願後の審査辞退は一切認めません(推薦入学試験B(指定校推薦入学試験)への出願書類は受理しません)。
  - ・第一次審査(書類審査)に合格した場合は、第二次審査(個人面接)を必ず受験(出願)し、第二次審査に合格した場合は、必ず入学手続を行ってください。
  - ・学芸学部国際教養学科では、第2年次から第3年次にかけて、英語圏の大学への1年間の留学を義務付けています。
  - ・現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
- 学部・学科・専攻ごとに提示している次の要件のいずれかの項目について、自己アピールできる活動分野(原則として高等学校入学後のもの)を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

### 【学芸学部 音楽学科 演奏専攻】

音楽について強い関心があり、積極的に勉強し、演奏能力を高めたと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①音楽に関する能力を活かした社会奉仕活動や文化的活動をし、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。
- ②音楽についての強い関心や深い知識を具体的に提示できる者。  
※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)は志願する入試コース・楽器の演奏または歌唱(10分以内)を含みます。志願する入試コース・楽器については9ページの一覧を参照してください。ただし、サクソフォーンを志願する場合はアルトサクソフォーンで、打楽器を志願する場合は小太鼓もしくはマリンパのいずれかで演奏してください。

### 【学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻】

音楽について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①音楽に関する能力を活かした社会奉仕活動や文化的活動をし、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。
- ②音楽についての強い関心や深い知識を具体的に提示できる者。  
※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)は任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション(10分以内)を含みます。なお、使用する楽器(ピアノを除く)等は、各自が持参できるものに限ります。

### 【学芸学部 メディア創造学科】

メディアあるいは情報の分野における運用能力や、メディアを用いた表現について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①メディアあるいは情報の分野における運用能力や、メディアを用いた表現について高度な資格や水準(詳細は下記「資格一覧」参照)を有し評価を得ている者。
- ②芸術・文化活動の分野において、公のコンクール・展覧会で入賞・入選するなど、優れた実績を有する者。  
※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)は自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション(約10分間)を含みます。

### メディア創造学科 資格一覧(次のいずれか以上の取得者)

- 【商工会議所系】
  - ・日商 PC検定(文書作成)2級
  - ・日商 PC検定(データ活用)2級
- 【経済産業省系】
  - ・情報処理推進機構 基本情報技術者試験
  - ・情報処理推進機構 ITパスポート試験
- 【商業高校系】
  - ・全商 情報処理検定 ビジネス情報部門 第1級
  - ・全商 情報処理検定 プログラミング部門 第1級
  - ・全商 ビジネス文書実務検定 ビジネス文書部門 第1級
- 【工業高校系】
  - ・全工 情報技術検定1級
  - ・全工 パソコン利用技術検定1級
- 【文部科学省系】
  - ・情報検定(J検)情報システム試験 プログラミングスキル
  - ・情報検定(J検)情報活用試験1級
  - ・CG-ARTS協会 CGクリエイター検定エキスパート
  - ・CG-ARTS協会 CGエンジニア検定エキスパート
  - ・CG-ARTS協会 マルチメディア検定エキスパート
- 【その他の団体】
  - ・ICT プロフィシエンシー検定試験(P検)2級
- 【メーカー系】
  - ・マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS: Microsoft Office Specialist)※  
※Word、Excel、PowerPoint、Accessに限る
- 【その他】
  - ・本学アドミッションズオフィス(広報部入学課)へ問い合わせください。

### 【学芸学部 国際教養学科】

人文・社会系の諸分野を英語で学ぶことに強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①英語運用能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。実用英語技能検定2級以上、TOEIC(L&R) 510点以上、TOEFL iBT48点以上、TOEFL Junior Comprehensive 322点以上、IELTS 4.5以上、GTEC for STUDENTS(LRW)608点以上、GTEC CBT 895点以上、TEAP 4技能 226点(2技能(RL):106点)以上、Cambridge English PET以上
- ※TOEIC-IPおよびTOEFL-ITPは、対象外とします。
- ※GTEC for STUDENTS(LRW)はオフィシャルスコアに限ります。
- ②諸外国と連携した社会奉仕活動(NGO、赤十字、ユニセフ等、地域社会での活動や国際貢献活動等)に積極的に取り組んだ実績を持ち、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。
- ※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)で外国人教員を含む審査員による日本語および英語での面接を行います。

### 【現代社会学部 社会システム学科】

現代社会の諸問題について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①外国語・情報等の能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。
- ②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。
- ③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。
- ④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。
- ⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

### 【現代社会学部 現代こども学科】

こどもに関する社会的環境について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①外国語・情報等の能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。
- ②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。
- ③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。
- ④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。
- ⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

## 選抜日程等

審査	出願期間	審査日程	面接会場	合格者発表	入学手続金納入期限
第一次審査 (書類審査)	〈郵送出願〉 2017年 8月24日(木)~8月30日(水) (8月30日の消印有効)	〈書類審査〉 2017年9月	—	2017年9月15日(金)	〈第一次入学手続期限〉 2017年10月27日(金)
第二次審査 (第一次審査合格者に対する個人面接)	2017年 9月15日(金)~9月22日(金) (9月22日の銀行収納印日付有効)	〈個人面接〉 2017年9月30日(土)、 10月1日(日)、7日(土)、8日(日) いずれか1日 日時については本学が指定します。	京都 (本学 京田辺キャンパス)	2017年10月13日(金)	〈第二次入学手続期限〉 2017年12月22日(金)

## ＼出願にあたっての注意事項！／

- AO方式入学者選抜は、同志社女子大学を「専願」とし、第一次審査(書類審査)に合格した場合は、第二次審査(個人面接)の受験(出願)を確約でき、かつ第二次審査(個人面接)に合格した場合は本学への入学を確約できる者を対象とした選抜方式です。合格者は必ず入学手続を行ってください。
- 本学の推薦入学試験B(指定校推薦入学試験)への出願変更を含めAO方式入学者選抜に出願後の審査辞退は一切認めません(推薦入学試験B(指定校推薦入学試験)への出願書類は受理しません)。
- 第Ⅰ項と第Ⅱ項との併願、および複数の学科を併願することはできません。

## 審査方法

### 第一次審査 ―― 書類審査

- ・出願書類のうち「エントリーカード」「志望理由書」「課題レポート」「調査書またはそれに代わるもの」を、複数の審査員が総合的に評価します。その他の書類等も参考とします。
- ・要項発表(課題レポートのテーマ等):2017年5月28日(日)

### 第二次審査 ―― 個人面接(約30分間)

- ・第二次審査は、第一次審査合格者に対し、複数の審査員による個人面接を実施し、総合的に評価します。
- ・第Ⅰ項の学芸学部音楽学科演奏専攻の志願者に対しては、志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱(10分程度)を含みます。
- ・第Ⅱ項の学芸学部音楽学科演奏専攻の志願者に対しては、志願する入試コース・楽器については9ページの一覧を参照してください。ただし、サクソフォーンを志願する場合はアルトサクソフォーンで、打楽器を志願する場合は小太鼓もしくはマリンパのいずれかで演奏してください。
- ・第Ⅱ項の学芸学部音楽学科音楽文化専攻の志願者に対しては、任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション(10分以内)を含みます。なお、使用する楽器(ピアノを除く)等は、各自が持参できるものに限ります。
- ・第Ⅱ項の学芸学部メディア創造学科の志願者に対しては、自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション(約10分間)を含みます。
- ・第Ⅰ項および第Ⅱ項の学芸学部国際教養学科の志願者に対しては、外国人教員を含む審査員による日本語および英語での面接を行います。
- ・第一次審査合格者には合格者発表時に第二次審査(面接)日時を通知しますので、指示された通りに集合してください。

## 入学検定料

第一次審査	第二次審査
10,000円	25,000円